

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 その他河川 天地川 外 砂防激甚災害対策特別緊急事業に係る業務委託

事業・工事名 _____

調査目的及び調査対象 砂防 構造物基礎

ボーリング名	Bor-1	調査位置	広島県安芸郡坂町小屋浦四丁目	北緯	34° 18' 27.1111"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 5月28日～ 令和3年 5月31日	東経	132° 31' 02.5726"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
孔口標高	TP 69.40m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 270° 90° 西 180° 東
総削孔長	5.00m	度	鉛直 90°	使用機種	東邦 D1-B58
				エンジン	ヤンマー-NFD-13
				ポンプ	東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取	室内試験	削孔月日	
											深度 - N 値図		深	100mm毎の打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量				自沈時の貫入量
			礫混り砂	礫混り砂	淡褐灰	rd1			細～中粒の砂・砂質土。φ2～10mmの角礫・亜角礫が不規則に混じる。含水量多く、非常に脆弱。深度0.25m付近に陶器片を挟む。	5/28 0.91	0	1.00	ハンマー自沈	0	600	1.00				
	67.80	1.60	転石	転石	淡灰				長さ25cmの硬い花崗岩玉石。		0	1.60	2.00	貫入不能	50	0	1.60			
	67.55	1.85	花崗岩	花崗岩	淡灰				中硬岩相当の花崗岩。岩質は緻密で新鮮。ハンマーの打診で金属音を発する。長さ10～55cmの棒状。深度2.60～3.00m間、縦方向の割れ目発達する。全体に傾斜35～45°の割れ目が多い。深度4.50～4.65m間、割れ目に沿って棒状をなす。		50	3.00	貫入不能	50	0					5/28
											50	4.00	貫入不能	50	0					
	64.40	5.00									50	5.00	貫入不能	50	0					5/31